



平成25年 7月18日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所
三河港湾事務所

お知らせ

海洋環境整備船(清掃兼油回収船)「白龍」
蒲郡みなとフェスティバルで一般公開します

1. 概要

7月27日(土)に蒲郡市で開催される「蒲郡みなとフェスティバル」において、当名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船(清掃兼油回収船)「白龍」を一般公開します。

「白龍」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(約1,800km²)の浮遊ゴミ回収を行うと共に、油流出事故など災害発生時の油回収等を行う船舶です。

一昨年発生した東日本大震災の際には、同船を仙台湾沿岸に派遣し、津波による大量の流出・漂流物の回収・陸揚げ作業(作業期間28日間、回収量239m³)を実施し、海上交通路の確保(航路啓開)による港湾機能の早期回復に貢献しました。

震災における同船の活躍の様子は、当日リーフレットの配布やパネル展示にて来訪者に紹介します。

2. 日時・場所 平成25年7月27日(土) 10時00分～15時00分、蒲郡港竹島ふ頭

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境課 塚本(つかもと)
鈴木(すずき)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

海洋環境整備船「白龍」の概要

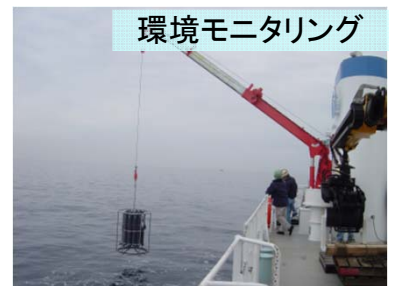
「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業。
- 災害発生時には、速やかに流出現場に向かい油回収等作業。
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。



「白龍」の諸元

- 所属
中部地方整備局
名古屋港湾事務所
- 基地港
名古屋港 四号地岸壁
- 全長、全幅、総トン数
33.5m、11.6m、198t
- 最大速力
15.1kt (約28km/h)
- 担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)
(港湾区域及び漁港区域等の
指定区域を除く)



東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。
- 漂流物【239.1m³】を回収。

